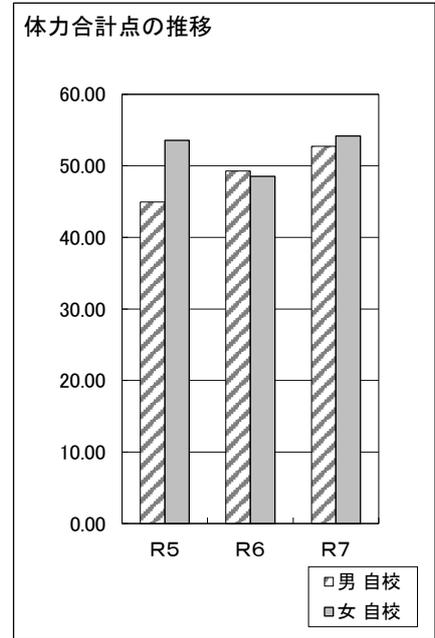
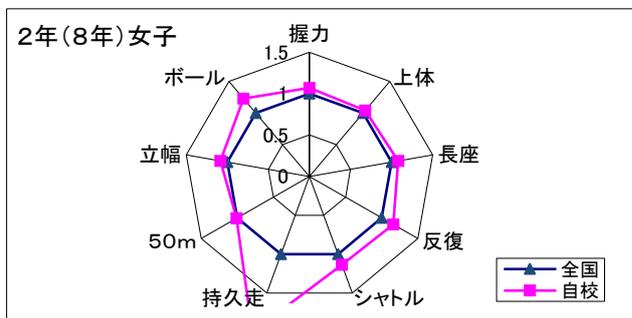
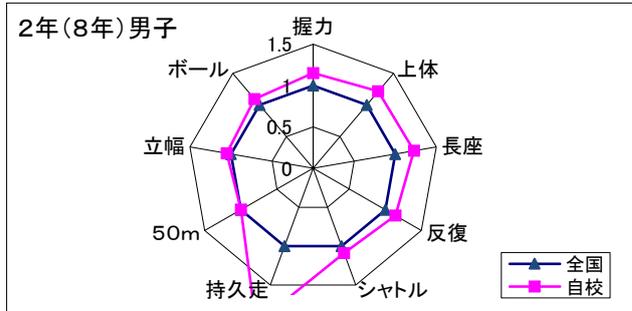


学校名	中23 安浦中学校
-----	-----------

### 1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R7平均値									体力合計点		
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シャトル (回)	持久走 (秒)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R5	R6	R7
2年	男	全国	28.91	25.99	44.98	51.63	78.59	410.24	8.00	197.50	20.66	41.18	41.69	42.06
		自校	33.29	31.57	55.23	58.90	85.71		8.02	207.55	22.58	44.93	49.28	52.74
		比較	○	○	○	○	○		△	○	○	○	○	○
	女	全国	23.12	21.62	46.97	45.77	50.44	310.35	8.97	166.39	12.36	47.08	47.22	47.46
		自校	24.73	22.50	50.73	53.18	57.41		8.89	180.45	15.18	53.58	48.52	54.18
		比較	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



### 2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、後期課程の重点種目
50m走	ハンドボール投げ	長座体前屈
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全種目全国平均を上回る結果となったが、唯一50m走のみ全国平均を下回る結果となった。課題としては、ゴール直前でペースを落とすクセを持った生徒が多いため、短距離走の単元において走り方、スタートからゴールまでの局面を練習していく。</li> </ul>	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハンドボール投げでは、男女ともに全国平均を上回る結果となった。ボールの握り方、投げ方を指導し実践できたこと、そして、各単元を通して補強運動で、筋パワーを鍛える補強運動を実践してきたことが上回った結果につながった。</li> </ul>	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>長座体前屈は全国平均を上回る結果となったが、柔軟性に課題を持った生徒が多い。ストレッチ要素も含んだ補強運動を行うと同時に、成長期によって体格に変化が出てくる時期に適した、柔軟運動を取り入れていきたい。</li> </ul>

### 3 生徒質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな生徒の割合		朝食を毎日食べる生徒の割合		1週間の総運動時間が60分以上の生徒の割合				
男子	全国	90.9	男子	全国	82.0	男子	全国	90.2
	自校	97.0		自校	80.6		自校	90.3
女子	全国	77.2	女子	全国	74.6	女子	全国	78.3
	自校	87.0		自校	75.0		自校	63.3
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動が好きと答える生徒の割合が全国平均よりも大きく上回る結果となった。要因として、元々運動好きな生徒であると同時に、どの単元でもクラスで協力して取り組む雰囲気を持って活動できているからだと考え。引き続き、運動に親しみを持てる授業作りを行っていきたい。</li> </ul>			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>朝食を食べる割合が、男子については平均を下回る結果となった。家庭への呼びかけ、食育担当と連携を密にし、学校全体で朝食を食べる生徒の割合を増やしていく取組が必要である。</li> </ul>			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女子の運動時間の結果が、平均よりも大きく下回っている。家庭での過ごし方にゲーム、スマホ利用の課題がある。また運動場所の確保が難しい中、体育理論等で家庭でできる手軽な運動を伝え、総運動時間の割合を上げていきたい。</li> </ul>		